

令和3年度「川の防災安全教室」

青森県河川砂防課 砂防グループ

企画・防災グループ

青森県では、住民自らが洪水・土砂災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の習得及び防災意識の向上を図る目的で、平成26年度から県内の小学生を対象に「川の防災安全教室」を開催しています。

令和3年度は7月2日（金）にむつ市立脇野沢小学校で開催しました。

下北地域県民局地域整備部の職員が講師となり、パワーポイントや映像で、川の氾濫や土砂災害の恐ろしさ、大雨や土砂災害についての基礎知識とその対策、脇野沢小学校周辺の危険箇所について学習しました。

参加した児童全員から、「がけ崩れなどが起きた時はすぐに逃げるのが大切だとわかった。」や「自分の家の周りには川があるので、これからは川の様子に気をつけたいと思った。」などの感想をいただき、今回の教室の内容がしっかり伝わったと感じられました。

今回学んだことを児童たちが家族と話し合い、地域全体の防災意識向上のきっかけとなることを期待しています。



洪水・土砂災害についての説明



模型を使った説明・実験



実際に模型実験を行う児童



感想発表をする児童